

授業科目 看護教育学

【担当教員名】 池田 京子		対象学年	4	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	◎	◎	○	○	
【概要・一般目標：G10】 日本の看護師教育の歴史的背景を踏まえ、今日の看護教育制度の変遷と特徴を教育課程別カリキュラムから比較検討できる。また、看護教育カリキュラムの展開・教育評価を学び、学生の立場から履修モデルを活用し内容・順序性等を考察する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1 看護学と看護教育学の定義、日本の看護師教育の歴史を学ぶ。 2 今日の看護教育制度と教育課程別カリキュラムの特徴を学ぶ。 3 看護教育カリキュラムの展開方法を学び、カリキュラムモデルを用いた科目内容と順序性の検討をする。 4 看護教育評価の種類と方法を学ぶ。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	本授業展開のガイダンス、看護学と看護教育学の定義			1	講義
2	日本の看護師教育の歴史			1	講義
3	現在の看護教育制度の種類とその特徴			2	講義
4	教育課程別カリキュラムとその特徴（含、Jean Watson ケアリングカリキュラム）			2	講義
5	看護教育カリキュラムの展開方法			3	講義
6	看護教育の評価、教育カリキュラムモデル紹介			4	講義、グループ学習
7	カリキュラムモデルを用いた科目内容と順序性の検討			3	グループ学習、自己学習
8	授業全体のまとめ				講義、質疑応答
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		看護教育学	杉森みどり 他	医学書院	2012・5,040円
その他の資料					
【評価方法】 出席率 レポート（課題は後日）		【履修上の留意点】 グループ学習、自己学習の時間は積極的に参加・学習することを勧めます。 講義は教員作成のプリントを使用します。			